

「LED NEXT STAGE2016」報告

1. 日時:2016年3月8日(火)～11日(金) (4日間)
2. 会場:東京ビッグサイト西ホール
3. 主催:(特非)LED照明推進協議会(JLEDS)、日本経済新聞社
4. 出展規模:151社 504小間
5. 来場者数:56,760名(前回 LNS2014 51,033名)

【展示会概要】

開会式では JLEDS 横井理事長、日本経済新聞社 小松文化事業局長からの主催者挨拶のあと、来賓代表として経済産業省大木室長様からご挨拶をいただいた。その後、経産省、環境省、照明工業会ほか関係団体の代表にご列席いただき開会式のテープカットを行い、4日間の幕開けとなった。



<JLEDS 横井理事長挨拶>



<開会式テープカット>

企画展示コーナーでは「みんなで参加 ヒカリ体験ラボ」と銘打ち、「ヒカリゲート～1万人の大実験」「快適ヒカリマップ」「ヒカリ診断」「さきどりハウス」の4つコーナーでLEDの調光・調色機能、近未来のヒカリ空間などを紹介した。

「ヒカリゲート～1万人の大実験」では、来場者に、5タイプの照度変化をさせた色温度のゲートから、直観的に心地よいと感じたゲートを通りいただき、なぜそのゲートを通りしたか等のアンケートに答えもらい、「ヒカリ診断」では参加者に、「食事」「仕事」「くつろぎ」の3つのシーン毎に、好ましい色温度と照度を体感してもらった。「さきどりハウス」では近未来の照明空間の提案を行った。



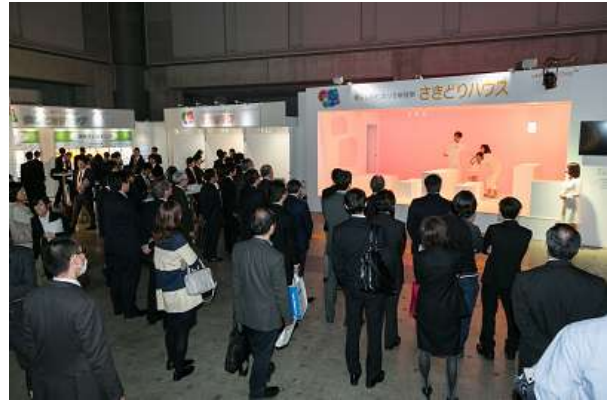
<ヒカリゲート～1万人の大実験>



<快適ヒカリマップ>



<ヒカリ診断>

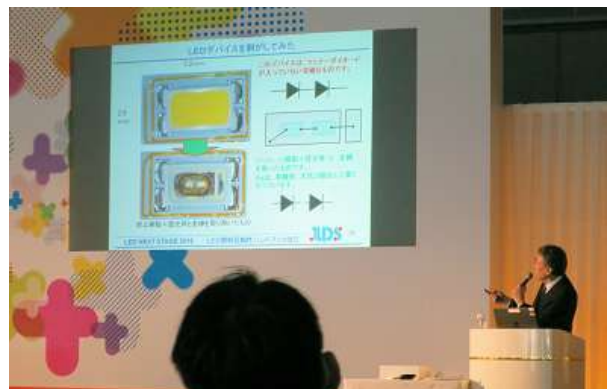


<さきどりハウス>

セミナーステージでは、有機EL、深紫外LED、レーザー照明、可視光通信、植物育成などの最新技術動向や、LED照明・空間デザインなどの応用事例、照明制御、IOTのLED活用法、環境省『地球温暖化対策のための国民運動「CHOOOL CHOICE」について』、照明学会「照明普及賞受賞施設事例発表」など16講演、8事例の発表を実施した。JLEDSからは、加藤技術委員会副委員長が「失敗しないための基礎知識～LED照明の故障要因まるわかり」と題したセミナーを行い立ち見が出るほどの盛況であった。



<九州大学 安達千波矢教授>



<JLEDS 加藤技術委員会副委員長>